

事業概況

情報機器事業



オプト事業



メディカル&グラフィック事業



計測機器事業



業績の概要

オフィス用MFP分野：高速カラー機「bizhub C652/C552」、中低速カラー機「bishub C452/C360/C280/C220」の計6機種を上半期に集中的に市場投入し、積極的に需要喚起に努めました。これらの新製品は従来製品に比べ、大幅な省電力化、部品の長寿命化を実現し、お客さまのトータルコスト削減ニーズなどにアピールした結果、下半期には前年同期を上回る実績をあげました。

プリンター分野：欧州・OEM向けのカラー機が大幅に伸長したため、前期を大きく上回る実績となりました。

プロダクションプリント分野：カラー機は低調でしたが、品揃えを強化したモノクロ機は北米、アジア市場などで売上が堅調に推移しました。

ディスプレイ部材分野：主力製品であるVA-TACフィルムや膜の厚さが40ミクロンの薄膜フィルムは、大型液晶テレビの市況が日本や中国での家電製品需要振興策によって急回復したことに加え、欧米などでも需要回復が見られたことから、前期を大きく上回る販売数量となりました。

メモリー分野：主力製品であるBD（ブルーレイディスク）用光ピックアップレンズが、AV機器向けの需要の回復を背景に好調であり、CD用やDVD用を合わせた販売数量は前期を上回る実績となりました。また、HDD用ガラス基板は、高記録密度対応を進め、前期を上回る実績をあげました。

画像入出力コンポーネント分野：採算性を重視して、製品領域を絞り込みましたが、世界不況の影響により、当社が得意とするハイエンド領域では需要が低調に推移し、販売数量が伸び悩みました。

医療・ヘルスケア分野：主力のデジタルX線画像診断領域では、CR（コンピュータによるX線画像処理）の新製品「REGIUS MODEL（レジウスモデル）210」の市場投入を図りました。また、画像診断ワークステーションを医療施設向けに積極的に販売したことなどにより、これらデジタル機器の販売台数はほぼ前期並みとなりました。このほか、ネットワーク機器、カラー超音波診断装置でも新製品の投入を積極的行いました。

印刷分野：オンデマンド印刷機など、デジタル機器の販売拡大に取り組みました。印刷業界は、景気低迷の影響で設備投資が冷え込んでいますが、販売拡大に注力した結果、前期並みの水準を確保しました。

分光測色計「CM-5」や色彩色差計「CR-5」、非接触三次元デジタイザ「RANGE（レンジ）5」など新製品の投入を積極化し、販売拡大に努めました。その結果、中国市場では大きな伸びを見せましたが、景気低迷の影響を受けて製造業の設備投資抑制が続いた日米欧などの主力市場で苦戦した結果、全体の販売数量は伸び悩みました。

売上高構成比	売上高(億円)	営業利益(億円)	主要製品	使われているコア技術
<p>67.2%</p>	<p>6,236</p> <p>5,408</p> <p>2008 2009 (年度)</p>	<p>525</p> <p>389</p> <p>2008 2009 (年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● オフィス用MFP ● レーザープリンター ● プロダクションプリンティング機 	<p>機器:</p> <p>画像処理、プロセス、搬送</p> <p>トナー・感光体:</p> <p>機能性有機材料合成、 機能性有機材料設計、機能性微粒子形成</p>
<p>17.0%</p>	<p>1,734</p> <p>1,367</p> <p>2008 2009 (年度)</p>	<p>125</p> <p>143</p> <p>2008 2009 (年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● TACフィルム(液晶偏光板用保護フィルム) ● 光ディスク用ピックアップレンズ ● HDD用ガラス基板 ● マイクロカメラモジュール 	<p>TACフィルム:</p> <p>機能性有機材料設計、機能性微粒子形成、 製膜コーティング</p> <p>光学コンポーネント:</p> <p>成型、表面加工、光学設計、精密駆動</p> <p>HDD用ガラス基板:</p> <p>表面加工</p>
<p>13.0%</p>	<p>1,258</p> <p>1,043</p> <p>2008 2009 (年度)</p>	<p>30</p> <p>14</p> <p>2008 2009 (年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタルX線画像読み取り装置 ● 乳房X線撮影装置 ● 画像診断ワークステーション ● デジタル色校正システム ● オンデマンド印刷システム 	<p>医療機器:</p> <p>機能性微粒子形成、 製膜コーティング(CRシンチレータ)、 画像処理</p>
<p>0.9%</p>	<p>83</p> <p>69</p> <p>2008 2009 (年度)</p>	<p>3</p> <p>▲0</p> <p>2008 2009 (年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 分光測色計/色彩色差計 ● 分光放射輝度計 ● 非接触3次元デジタイザ ● 医療用計測機器 	<p>光計測、画像処理</p>